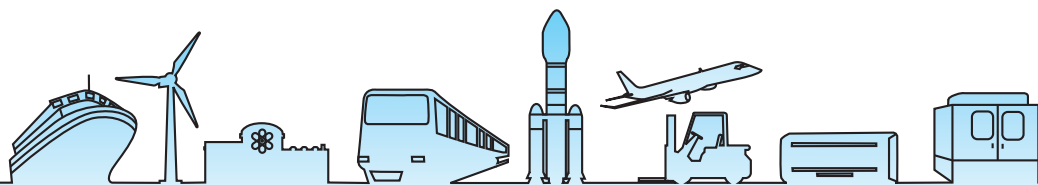


平成22年度 **中間報告書**

(第1四半期・第2四半期)



この星に、たしかな未来を

証券コード 7011

# 概況

株主の皆様には、平素より格別の御支援、御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
平成22年度第2四半期連結累計期間の概要について御報告申し上げます。

取締役会長 佃 和夫

取締役社長 大宮英明

## 1. 経済情勢

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、財政・金融不安や厳しい雇用・所得環境が続く先進国の景気回復が緩やかなペースに留まる一方で、力強い内需の拡大等により順調に経済成長が続く中国・インド等の新興国に牽引され、全体としては堅調に回復が進みました。

わが国経済も、政府の景気対策による消費の持ち直しや新興国向け輸出の増加等により、企業業績と設備投資が上向くなど回復基調に転じましたが、円高とデフレの進行、景気対策の一巡や雇用・所得環境の改善の遅れ、さらには、欧米経済の回復の停滞が懸念されるなど、先行きは予断を許さない状況にあります。

## 2. 連結経営成績の概要

このような中、当第2四半期連結累計期間の当社連結業績は、受注高が1兆2,010億円、売上高は1兆3,568億円、営業利益は645億円、経常利益は434億円、税金等調整前四半期純利益は400億円となりました。また、税金等調整後の四半期純利益は173億円となりました。

当年度の中間配当金につきましては当第2四半期までの累計決算実績及び年間の業績見通しを考慮し、平成22年10月29日の取締役会の決議により、1株につき2円の配当とし、平成22年12月3日からお支払いを開始することとさせていただきます。

### 【連結受注高・売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益（損失）】

	平成22年度 第2四半期累計期間 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	平成21年度 第2四半期累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)
受注高	12,010億円	11,157億円
売上高	13,568億円	13,216億円
営業利益	645億円	251億円
経常利益	434億円	26億円
四半期純利益(損失)	173億円	△31億円

# 部門別の概況

(単位：億円)

	受 注		売 上		営業損益		特 記 事 項
	平成22年度 第2四半期累計期間 ( )は対前年 同期増減	平成21年度 第2四半期累計期間	平成22年度 第2四半期累計期間 ( )は対前年 同期増減	平成21年度 第2四半期累計期間	平成22年度 第2四半期累計期間 ( )は対前年 同期増減	平成21年度 第2四半期累計期間	
船舶・海洋	462 (△88)	551	1,502 (447)	1,055	58 (△67)	125	受注 ……VLCC2隻、RO-RO船、砂鉄運搬船各1隻の合計4隻を受注 売上 ……コンテナ船8隻、自動車運搬船3隻、LPG船2隻、モジュール運搬船1隻の合計14隻を引き渡し 営業損益 ……円高の進行、受注工事損失引当額の見直しにより、前年同期から減益となったものの、売上増加に加え、実質的な採算改善は進行
原 動 機	4,802 (△466)	5,268	4,563 (△308)	4,872	480 (162)	317	受注 ……国内外の複数の火力発電プラントを受注 売上 ……ガスタービン、風車等が減少 営業損益 ……円高の影響を受けたものの、プラント工事の採算改善が進んだこと等により、前年同期から増益
機械・鉄構	2,047 (264)	1,783	3,021 (463)	2,558	203 (256)	△53	受注 ……国内新交通システムやインド向け製鉄機械等を受注 売上 ……海外の化学プラントを中心に工事が順調に進捗 営業損益 ……売上の増加に加え、海外のプラント工事等の採算改善が進んだこと等により、前年同期から増益
航空・宇宙	1,884 (696)	1,187	1,784 (△352)	2,137	△46 (△78)	31	受注 ……民間航空機関係で増加 売上 ……防衛関係、民間航空機関係が減少 営業損益 ……為替が円高で推移したこと等により、前年同期から減益
汎用機・特殊車両	1,520 (197)	1,323	1,590 (250)	1,339	△81 (70)	△151	受注・売上 ……自動車販売台数の伸びを受け、欧州、国内向けターボチャージャが増加した他、新興市場の回復により、建設機械搭載用エンジン、フォークリフト等が増加 営業損益 ……ターボチャージャ、エンジン、フォークリフト等の売上増加及び採算改善の進捗等により、前年同期から赤字幅が縮小
冷 熱	836	706	812	682	4	△39	受注・売上 ……(冷熱) カーエアコン、ルームエアコン、パッケージエアコン、輸送用冷凍機が増加 (工機) 自動車向け及び建設機械向けの歯車機械等が増加 営業損益 ……(冷熱) 売上増加に加え、採算改善の進捗等により、前年同期から増益 (工機) 採算改善の進捗等により、前年同期から赤字幅が縮小
工機・その他	622	541	547	820	27	20	
そ の 他	1,459 (210)	1,248	1,359 (△143)	1,503	32 (51)	△19	

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)  
(上記部門以外の「消又又は共通」は省略)

# 四半期連結決算の概要

## 四半期連結貸借対照表の要旨

(単位：億円)

資産の部	平成22年度 第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	平成21年度末 (平成22年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>27,508</b>	<b>28,266</b>
現金預金	1,688	2,740
売上債権	8,452	9,482
たな卸資産	12,450	12,400
繰延税金資産	1,457	1,427
その他流動資産	3,459	2,216
<b>固定資産</b>	<b>14,338</b>	<b>14,361</b>
有形固定資産	8,963	8,963
無形固定資産	258	291
投資その他の資産	5,117	5,106
投資有価証券	3,163	3,424
繰延税金資産	102	93
その他	1,850	1,588
<b>資産合計</b>	<b>41,847</b>	<b>42,628</b>

(平成22年度第2四半期末) (平成21年度末)

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 17,005億円 16,734億円

負債及び純資産の部	平成22年度 第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	平成21年度末 (平成22年3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>15,491</b>	<b>15,557</b>
買入債務	5,849	6,465
短期借入金	1,935	2,332
前受金	4,588	3,890
その他流動負債	3,118	2,869
<b>固定負債</b>	<b>13,304</b>	<b>13,782</b>
社債	3,300	3,446
長期借入金	8,647	8,975
繰延税金負債	96	178
その他固定負債	1,259	1,182
<b>負債合計</b>	<b>28,796</b>	<b>29,340</b>
<b>株主資本</b>	<b>12,736</b>	<b>12,647</b>
資本金	2,656	2,656
資本剰余金	2,039	2,039
利益剰余金	8,091	8,001
自己株式	△ 50	△ 50
評価・換算差額等	△ 184	133
その他有価証券評価差額金	211	359
繰延ヘッジ損益	△ 26	△ 7
為替換算調整勘定	△ 369	△ 218
新株予約権	15	11
少数株主持分	484	495
<b>純資産合計</b>	<b>13,050</b>	<b>13,287</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>41,847</b>	<b>42,628</b>

## 四半期連結損益計算書の要旨

(単位：億円)

	平成22年度 第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	平成21年度 第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	13,568	13,216
営業費用	12,922	12,965
営業利益	645	251
営業外収益	113	79
営業外費用	325	303
経常利益	434	26
特別利益	28	—
特別損失	62	20
税金等調整前四半期純利益	400	5
法人税等	233	49
少数株主利益 (△は損失)	△ 7	△ 12
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>173</b>	<b>△ 31</b>

(平成22年度第2四半期累計期間) (平成21年度第2四半期累計期間)

(注) 1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失 5円18銭 △0円92銭

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：億円)

	平成22年度 第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	平成21年度 第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,089	663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 782	△ 1,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 905	△ 2,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 53	39
現金及び現金同等物の増減額	348	△ 2,502
現金及び現金同等物の期首残高	2,613	4,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,954	1,756

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

# 会社の概要

## 概要

<b>社名</b>	三菱重工業株式会社	<b>資本金</b>	265,608百万円 (平成22年9月30日現在)
<b>本社</b>	東京都港区港南二丁目16番5号 〒108-8215 電話番号03-6716-3111	<b>従業員数</b>	33,509名 連結：69,741名 (平成22年9月30日現在)
<b>創立</b>	明治17年7月7日	<b>ホームページ</b>	<a href="http://www.mhi.co.jp">http://www.mhi.co.jp</a>
<b>設立</b>	昭和25年1月11日		

## 役員

(平成22年9月30日現在)

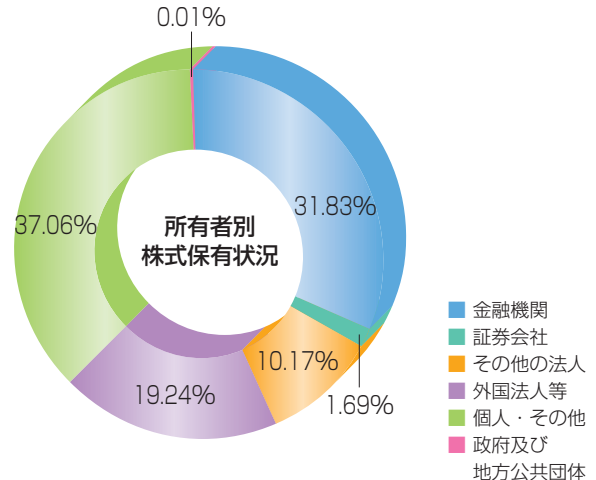
*取締役会長	佃 和夫	常勤監査役	中本興伸
*取締役社長	大宮英明	常勤監査役	八坂直樹
*取締役副社長執行役員	福江一郎	監査役	中野豊士
*取締役副社長執行役員	菅 宏	監査役	野村吉三郎
*取締役副社長執行役員	青木素直	監査役	畔柳信雄
*取締役常務執行役員	安田勝彦	執行役員	渡部 健人
*取締役常務執行役員	澤 明	執行役員	西沢隆人
*取締役常務執行役員	川井昭陽	執行役員	伏屋紀昭
*取締役常務執行役員	宮永俊一	執行役員	和仁正篤
*取締役常務執行役員	佃 嘉章	執行役員	前川内澄
*取締役常務執行役員	河本雄二郎	執行役員	山内滋郎
*取締役常務執行役員	原 壽	執行役員	正森慎一
取締役執行役員	新谷 誠	執行役員	吉田康治
取締役執行役員	阿部 孝	執行役員	平本孝喜
取締役執行役員	菱川 明	執行役員	小林茂雄
取締役	和田明広	執行役員	岩松敏範
取締役	坂本吉弘	執行役員	児玉幸彦
取締役	小島順彦	執行役員	堀口正彦
		執行役員	有原俊郎
		執行役員	矢神俊郎
		執行役員	須藤 俊
		執行役員	水谷久和
		執行役員	鯨井洋一
		執行役員	相馬和夫
		執行役員	藤原彰彦
		執行役員	松村栄人
		執行役員	山崎育邦

(\*印は代表取締役)

## 株式の状況

(平成22年9月30日現在)

発行可能株式総数	6,000,000,000株
発行済株式総数	3,373,647,813株
株主数	365,347名



# 最近の主なニュースとお知らせ

## H-IIAロケット18号機打上げ成功

9月11日夜、種子島宇宙センターから準天頂衛星初号機「みちびき」を搭載したH-IIAロケット18号機を打上げました。ロケットは正常に飛行し、「みちびき」を分離しました。今後も宇宙航空研究開発機構（JAXA）に協力して打上げ連続成功を目指してまいります。



H-IIAロケット18号機

## MRJの製造開始

当社と三菱航空機は9月30日、MRJの製造を開始しました。最初に取り組んだのは、水平尾翼の骨格を構成する桁材の製作で、国産初のジェット旅客機開発プロジェクトは、平成24年の初



三菱リージョナルジェット（MRJ）飛行を目指して本格的な製造段階に移行しました。両社は今後も、航空業界発展の一翼を担いつつ、MRJプロジェクトの成功に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

## ● 当社施設の紹介～皆様の御来館をお待ちしております～ ●

### 三菱みなとみらい技術館への御招待

明日を担う青少年たちが科学技術に触れ、夢を膨らませる場となることを願い開設された三菱みなとみらい技術館は、平成6年の開館以来、計150万人以上のお客様をお迎えしています。宇宙、海洋、環境・エネルギーなどをテーマとした様々なゾーンで参加体験型の展示をお楽しみください。

#### ◆皆様の御来館をお待ちしております。

**所在地：**横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号 三菱重工横浜ビル内  
**アクセス：**JR根岸線／横浜市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩8分 みなとみらい線「みなとみらい」駅5番けやき通り口より徒歩3分  
**開館時間：**午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
**休館日：**毎週月曜日（但し、月曜日が祝日の場合は翌日）、年末年始及び特定休館日（平成22年12月29日（水）～平成23年1月4日（火）、2月15日（火）～18日（金）及び3月1日（火））  
**お問い合わせ先：**電話番号 045-200-7351  
**ホームページ：**<http://www.mhi.co.jp/museum/>



### 長崎造船所史料館への御案内

日本最古の工作機械やわが国最初の国産陸用蒸気タービン、「創業者岩崎彌太郎の生涯」とそれに続く岩崎家3代社長による「三菱のあゆみ」や「三菱の経営理念」を展示した岩崎家コーナーなど、安政4年（1857年）に長崎造船所前身の長崎鎔鉄所建設が着手されたときから現在までの900点あまりの史料を展示しています。（入場無料、要予約）

#### ◆皆様の御来館をお待ちしております。

**所在地：**長崎市飽の浦町1番1号  
**アクセス：**【バス】長崎駅から立神、西泊、神の島行きのバスで「飽の浦」下車、バスの所要時間は約15分 【タクシー・自家用車】長崎空港から約50分 長崎駅前から約10分（自家用車で来館される場合は、三菱病院駐車場（有料）を御利用ください。）なお、お越しの際は「史料館門」より御入場ください。  
**開館時間：**午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
**休館日：**年末年始（平成22年12月30日（木）～平成23年1月3日（月））及び特定休館日  
**御予約・お問い合わせ先：**電話番号 095-828-4134



三菱みなとみらい技術館御招待券  
有効期限：平成23年3月31日  
本券を御持参ください。（同伴者の名様を記載）  
三菱重工業株式会社

長崎造船所史料館は入場無料です。  
御来館の際は事前に御予約をお願いいたします。  
電話予約 095-828-4134

# 工場見学会の御案内

第13回工場見学会を下記のとおり横浜製作所（神奈川県横浜市）で開催いたします。多くの皆様の御応募をお待ちしております。

## 見学会概要

- ・見学場所 横浜製作所（神奈川県横浜市）  
当製作所は本牧工場と金沢工場から成り、船の修繕、ボイラ・タービン・ガスエンジン・ディーゼルエンジン、風車、ガスタービン高温部品の製造などを手がけており、環境対策に配慮しつつ社会基盤の整備に貢献する製品を送り出しています。また、CSR活動にも積極的に取り組んでおり、平成21年には三菱「風車の見える丘公園」がオープンしました。
- ・実施日時 平成23年3月4日（金） 13:00~17:30（予定）
- ・対象者 当社株主の方（同伴者1名様まで可）
- ・集合・解散 JR根岸線 新杉田駅（予定）
- ・参加費 無料（ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自の御負担とさせていただきます。）



## 応募要領

- ・応募方法 右記のとおり郵便はがきに必要な事項を御記入の上、御応募ください。
- ・締切日 平成22年12月31日（金）（当日消印有効）
- ・募集人数 80名様（同伴者を含む）

※お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。  
また、複数枚御応募いただいた場合は1件とさせていただきます。  
**厳正な抽選の上、当選発表につきましては当選者への御連絡（1月下旬発送予定）をもって代えさせていただきます。**  
その際、当日の運営等詳細を併せて御連絡いたします。  
※御応募により当社が取得する個人情報、本工場見学会を実施する上で必要な限りにおいてのみ使用いたします。  
※御見学時は、バスの乗り降りや階段の昇り降りがあり、1時間程工場内をお歩きいただくこともございますので御了承ください。  
なお、御高齢の方及び小学生以下の方の御参加の際には、同伴者をお願いする場合があります。

郵便はがき 50円 切手	1088215	三菱重工業(株) 総務部・文書課 工場見学会係 行	東京都港区港南 一丁目16番5号
--------------------	---------	------------------------------------	---------------------

あて名面

裏面

- 郵便番号
- 住所
- 電話番号
- 氏名  
(ふりがなを御記入ください。)
- 性別
- 年齢
- 同伴者の氏名、性別、  
年齢、住所

## お問い合わせ先

三菱重工業株式会社 総務部 文書課  
電話番号：03-6716-3111（大代表）  
8:45~17:30（土・日、祝祭日、当社休日を除く）





- 決算期……………3月31日
- 定時株主総会  
開催期……………6月下旬
- 基準日……………定時株主総会議決権行使株主確定日  
3月31日  
期末配当金支払株主確定日  
3月31日  
中間配当金支払株主確定日  
9月30日  
その他の基準日  
上記のほか必要ある場合は、取締役会  
の決議によりあらかじめ公告して設定
- 単元株式数……………1,000株

- 公告方法……………電子公告  
ただし、事故その他やむを得ない事由によっ  
て電子公告をすることができない場合は日本  
経済新聞に掲載して行います。  
※電子公告掲載ウェブサイト  
<http://www.mhi.co.jp>
- 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
……………三菱UFJ信託銀行株式会社
- 上記連絡先……………東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先及び電話照会先)  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話番号 0120-232-711 (通話料無料)

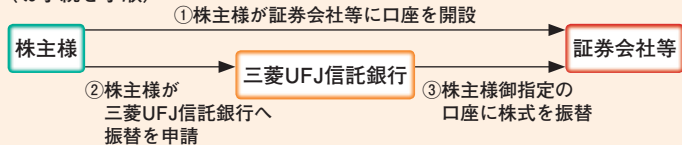
## 1. 株式に関する各種手続き

- (1) 株券電子化に伴い、株式に関する各種お手続き（住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求等）は、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので御注意ください。
- (2) 特別口座に記録されている株式（証券会社等の口座に振替手続きがお済みでない株式）に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記連絡先（郵便物送付先及び電話照会先）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。

### 【御注意】

特別口座に記録されている株式は、株式市場で売買できません。株式市場で売買するためには、証券会社等に口座を開設し、三菱UFJ信託銀行の特別口座から証券会社等の口座へ株式をお振り替えいただく必要がございます。特別口座から証券会社等の口座への振替のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行で承ります。

(お手続き手順)



## 2. 単元未満（1,000株未満）株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式はそのままでは株式市場で売買できませんが、法律上、単元未満株式の買取・買増制度が定められており、株主様は、当社に対して買取（株主様が御売却）あるいは買増し（株主様が御購入）を御請求いただけます。お手続きについては、口座を開設されている口座管理機関（上記1.（1）及び（2）御参照）にお問い合わせください。なお、買取請求、買増請求の手数料は、平成21年1月から無料となっております。

①買取制度：御所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

②買増制度：御所有の単元未満株式と併せて1単元株式（1,000株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格で御購入（買増し）いただく制度です。

（具体例）株主様が現在652株を御所有の場合、当社を通じて348株を御購入いただき、合計1,000株とすることができます。

